

2 生活環境評価

2-1 住みよさ評価

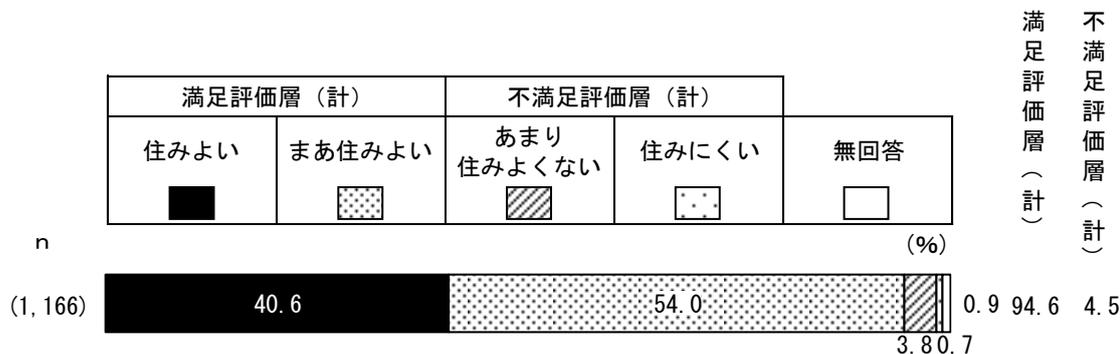
2-2 生活環境評価

2-1 住みよさ評価

- 住みごごちに満足している人が9割台半ば

問3 あなたは、現在の墨田区は住みよいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

図2-1-1



(注) <満足評価層 (計)> = 「住みよい」 + 「まあ住みよい」

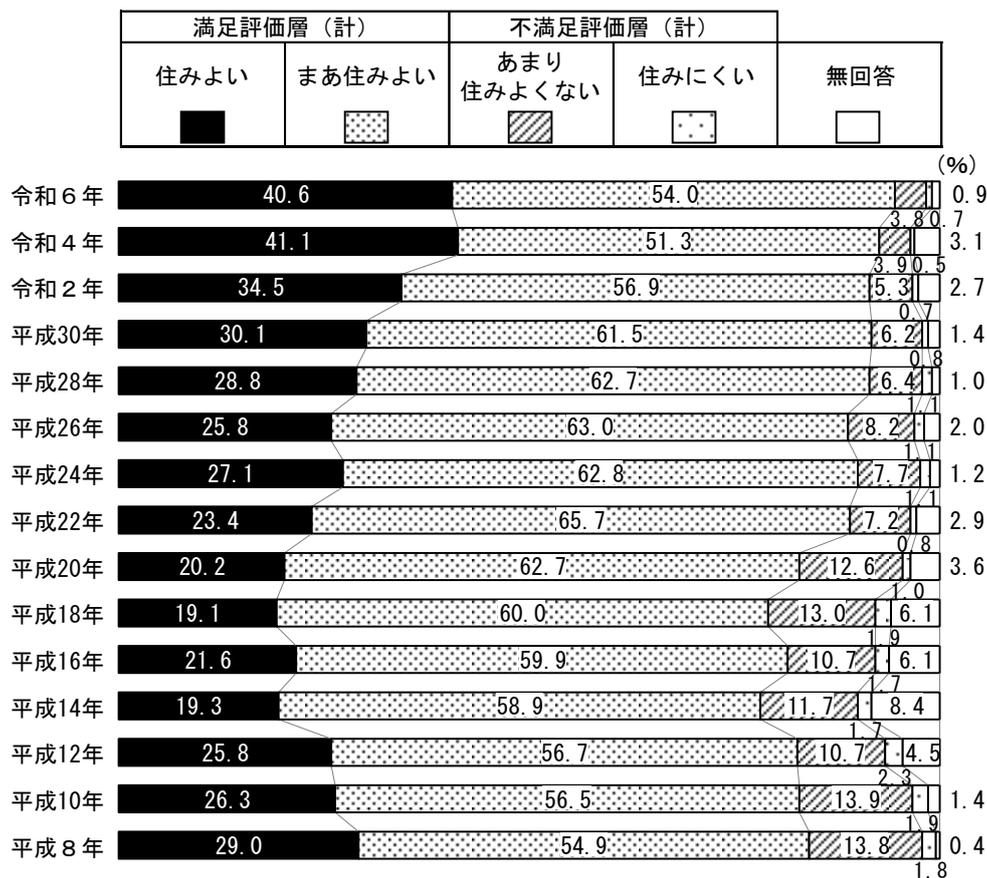
<不満足評価層 (計)> = 「住みにくい」 + 「あまり住みよくない」

現在の墨田区を住みよいと思うか聞いたところ、「まあ住みよい」(54.0%)が5割台半ばと最も高く、これに「住みよい」(40.6%)を合わせた<満足評価層 (計)>(94.6%)は9割台半ばとなっている。(図2-1-1)

平成8年からの推移をみると、<満足評価層 (計)>は平成28年以降9割台で推移している。

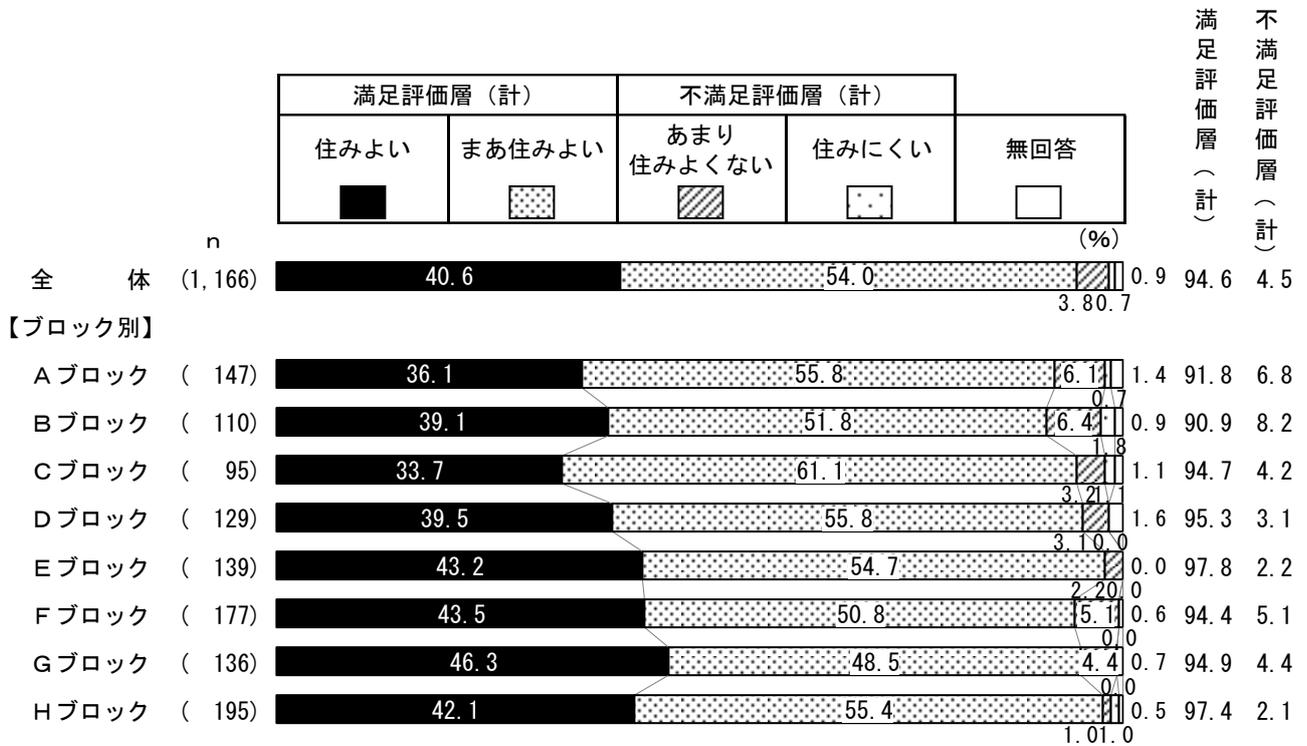
(図2-1-2)

図2-1-2 住みよさ評価の推移



ブロック別でみると、＜満足評価層（計）＞は全てのブロックで9割台となっており、E・Hブロックで10割近くと高くなっている。（図2-1-3）

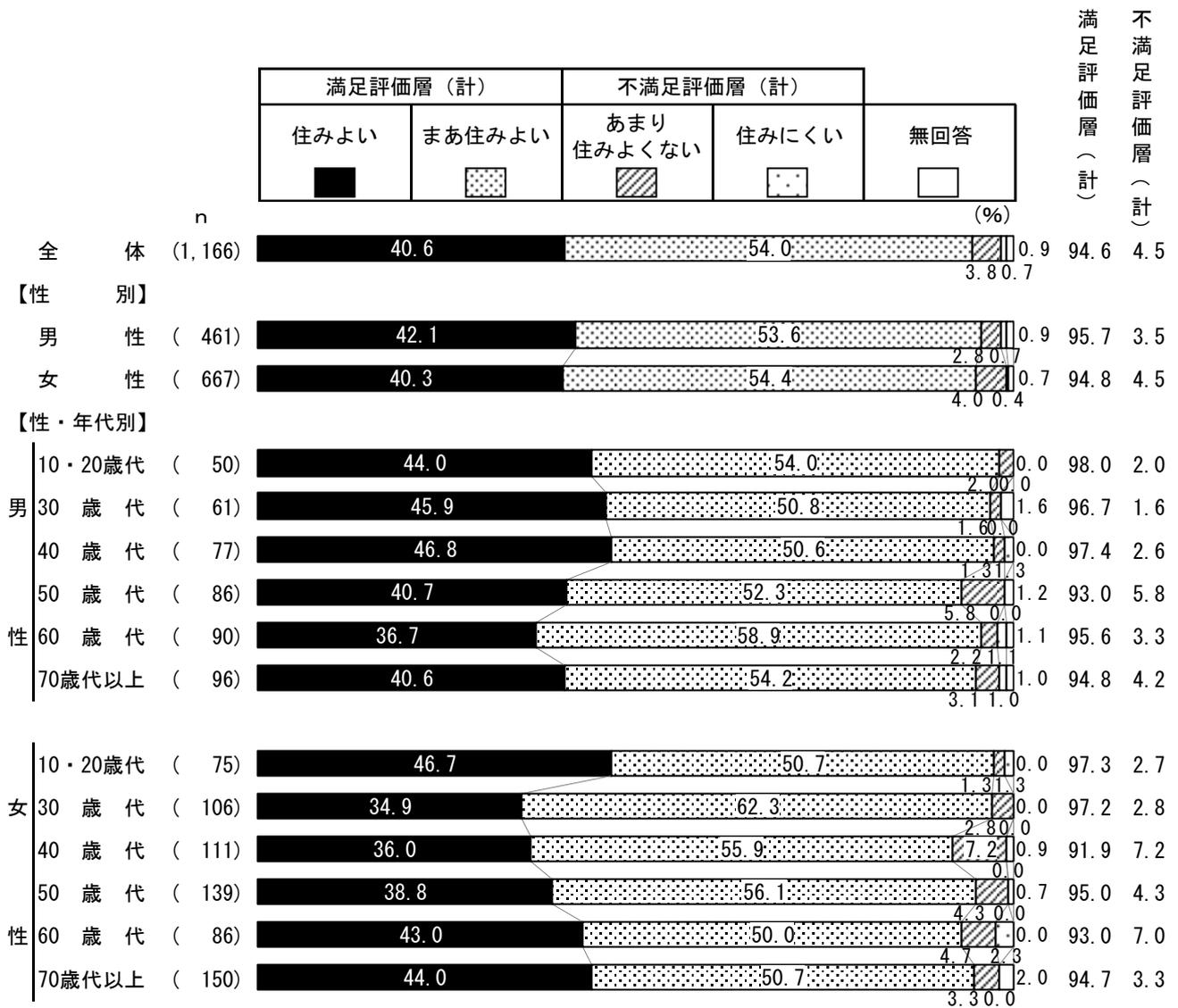
図2-1-3 ブロック別 住みよさ評価



性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、＜満足評価層（計）＞は男性10・20歳代、40歳代、女性10・20歳代、30歳代で10割近くと高くなっている。（図2-1-4）

図2-1-4 性別、性・年代別 住みよさ評価

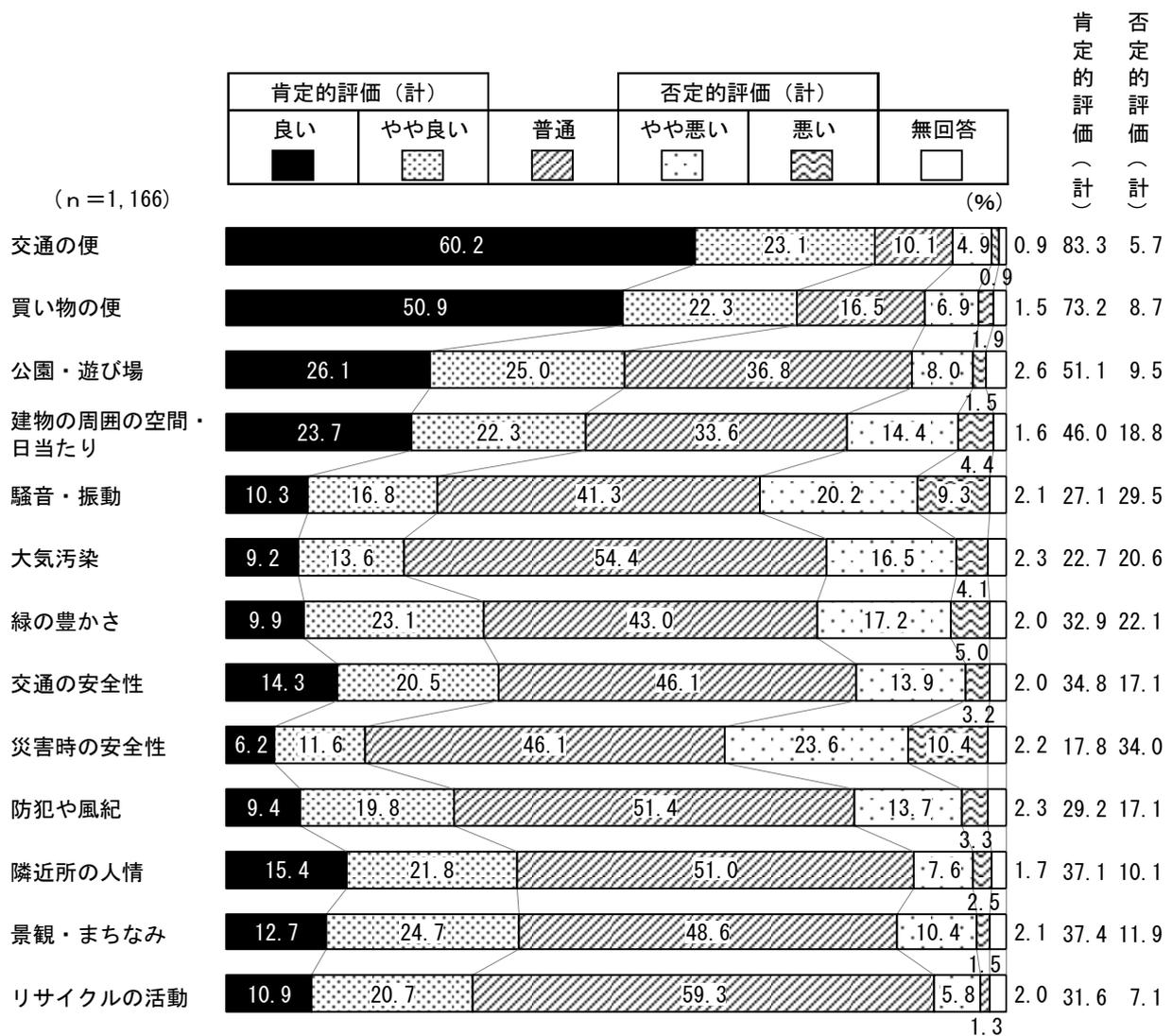


2-2 生活環境評価

- 「交通の便」では＜肯定的評価（計）＞が8割を超える

問4 あなたは、自宅周辺の生活環境についてどう思いますか。項目ごとにあてはまるものを1つ選んでください。

図2-2-1



(注) ＜肯定的評価（計）＞＝「良い」＋「やや良い」
 ＜否定的評価（計）＞＝「悪い」＋「やや悪い」

墨田区の生活環境に関する13の項目について、それぞれ5段階で評価してもらった。「良い」と「やや良い」を合わせた＜肯定的評価（計）＞は、「交通の便」（83.3%）で8割を超えて最も高く、次いで「買い物の便」（73.2%）となっている。一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた＜否定的評価（計）＞は、「災害時の安全性」（34.0%）で3割台半ばと最も高く、次いで「騒音・振動」（29.5%）、「緑の豊かさ」（22.1%）となっている。（図2-2-1）

(1) 生活環境の評価点とその推移

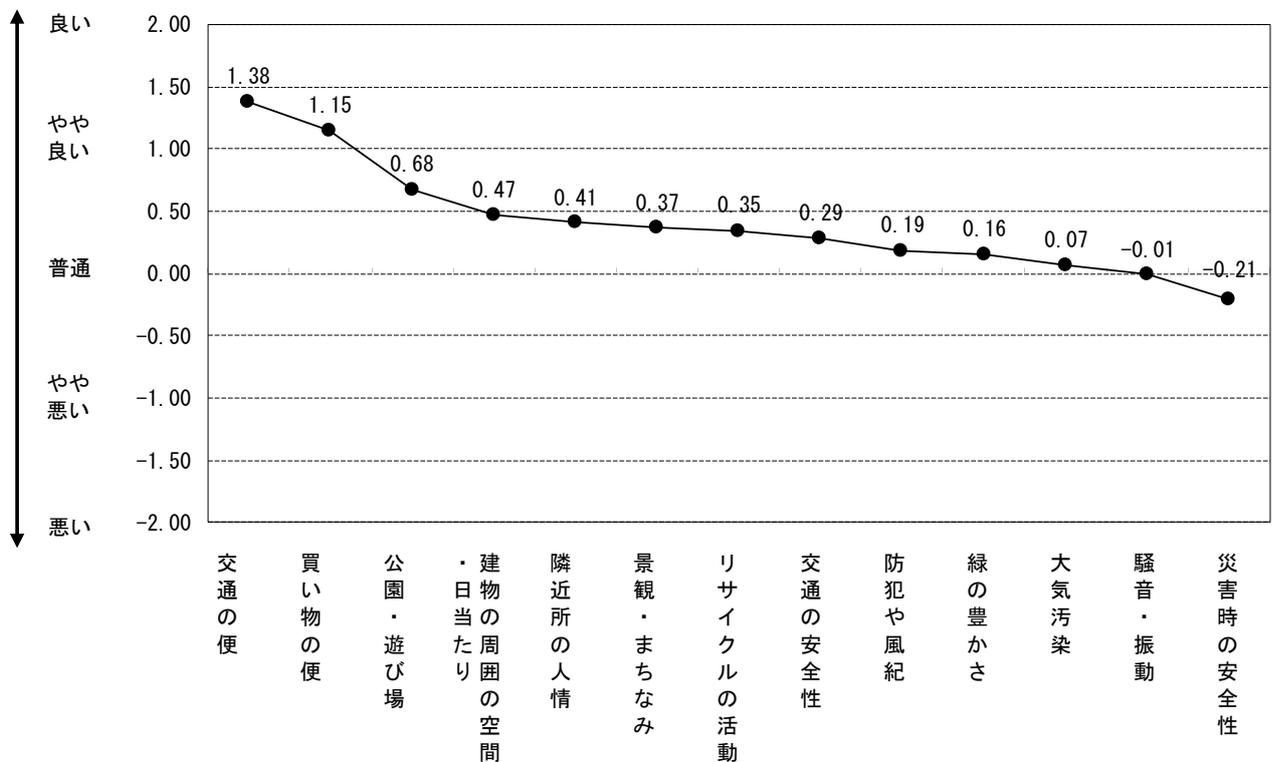
この質問では、各項目の比較を簡単にするため、下式のように5段階評価を与えて、各項目の評価点を算出した。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「良い」の回答者数} \times 2 \text{点}) + (\text{「やや良い」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「やや悪い」} \times -1 \text{点}) + (\text{「悪い」} \times -2 \text{点})}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

この算出方法では、評価点は-2.00点～+2.00点の間に分布し、0.00点が中間点、+2.00点に近いほど評価は高く、逆に-2.00点に近いほど評価が低いことを示す。

結果は、「交通の便」(1.38)で最も高く、次いで「買い物の便」(1.15)、「公園・遊び場」(0.68)となっている。一方、評価点の低い方は、「災害時の安全性」(-0.21)、「騒音・振動」(-0.01)となっている。(図2-2-2)

図2-2-2 生活環境の評価点



評価点の推移をみると、「公園・遊び場」は平成18年以降、「景観・まちなみ」は平成26年以降、「緑の豊かさ」は平成30年以降、それぞれ増加傾向にある。(図2-2-3)

図2-2-3 生活環境評価点の推移

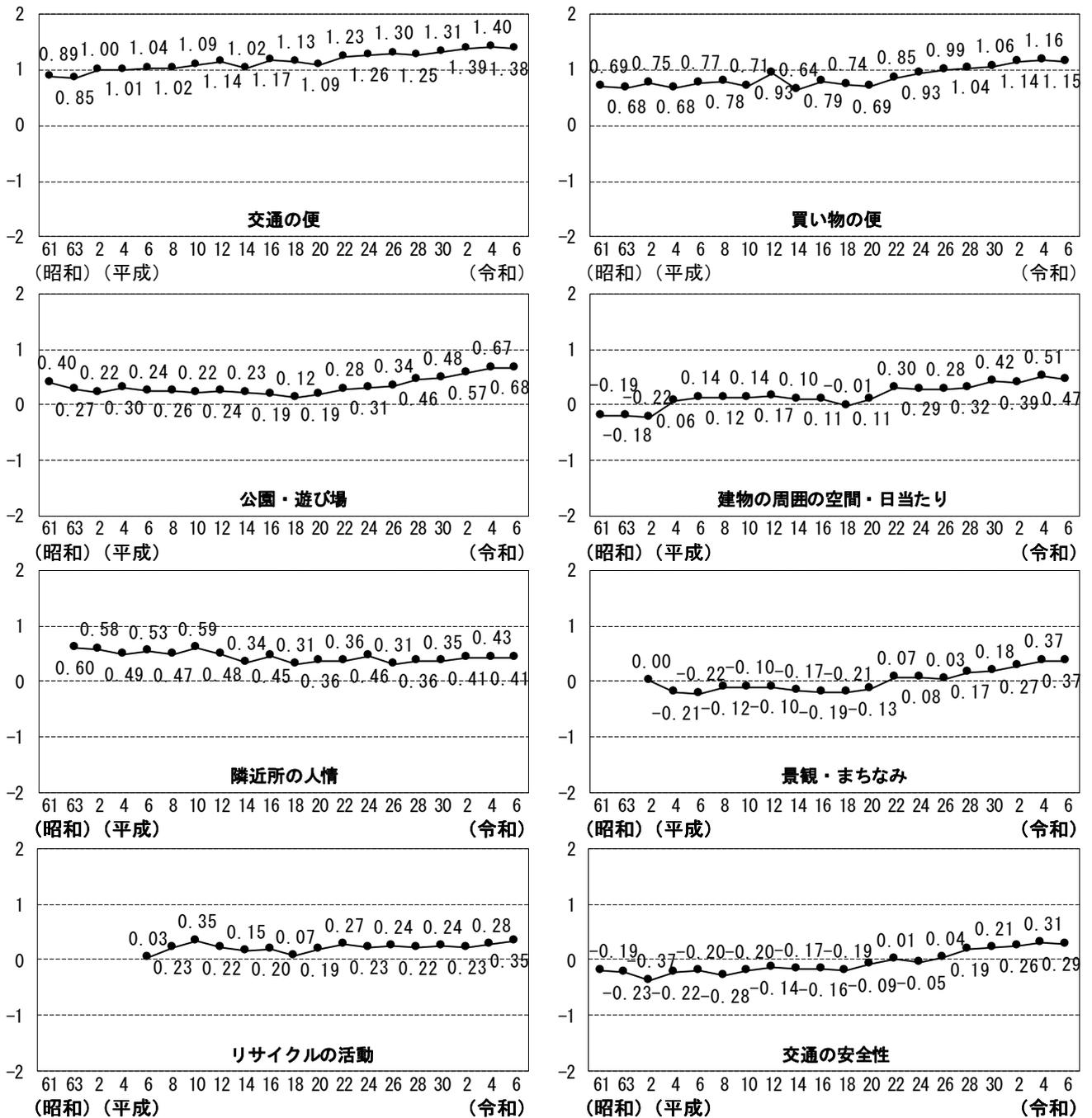
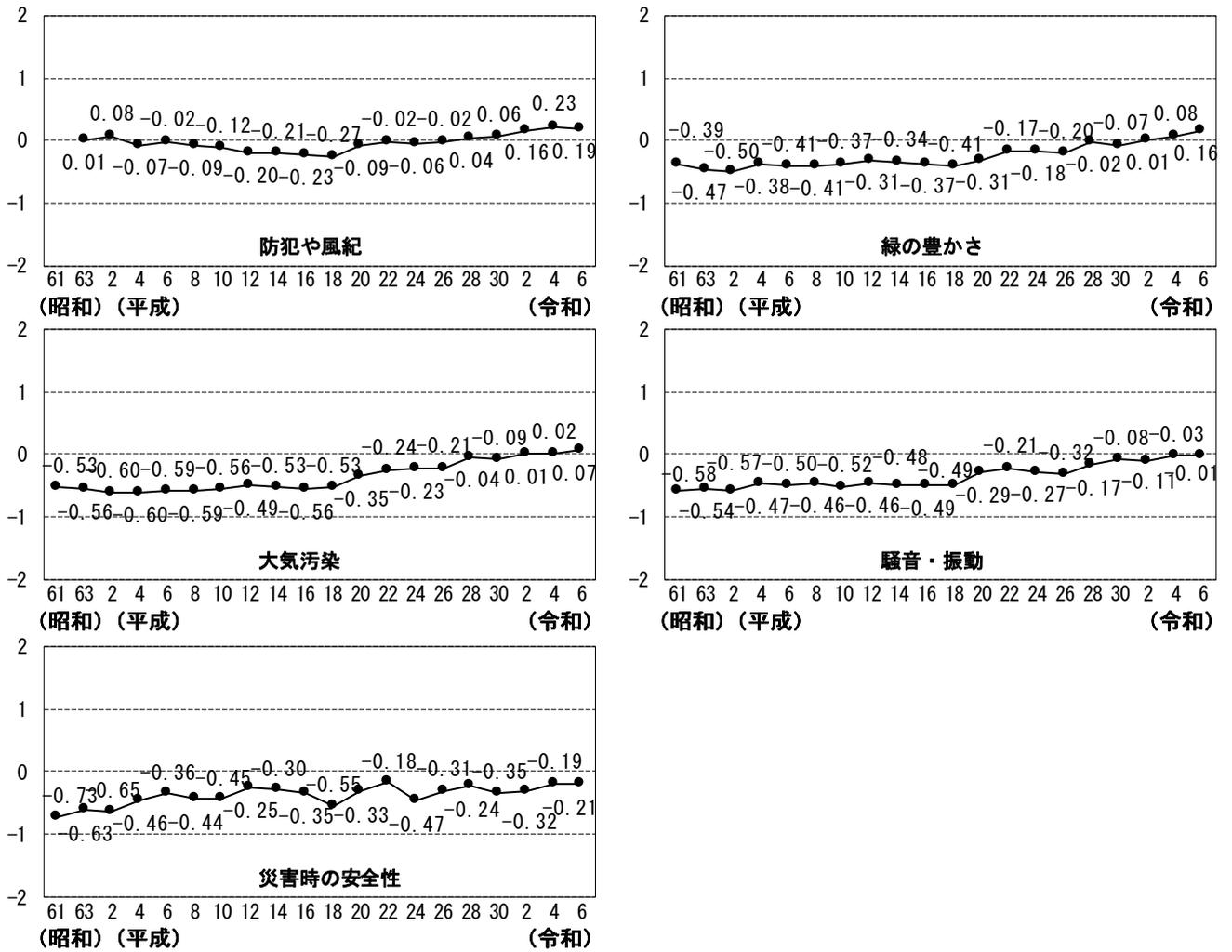


図 2-2-3 生活環境評価点の推移 (続き)



(2) 地域別生活環境評価

生活環境評価項目の「最高と最低の評価点差」を地域ごとにみると、「買い物の便」での評価点差が1.03ポイントと最も大きい。

総合評価点をみると、Gブロック（0.56）が最も高く、区全体の評価点より0.15ポイント上回っている。一方、Bブロック（0.24）では総合評価点が最も低く、区全体の評価点より0.17ポイント下回っている。（表2-2-1）

表2-2-1 ブロック別 生活環境評価点

| | 全体 | 北部 (A~E) | A | B | C | D | E | 南部 (F~H) | F | G | H |
|----------------------|-------|-------------|-----------|------------|-----------|-------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| (1)交通の便 | 1.38 | 1.16 | ★ 0.83 | ★ 1.17 | ★ 0.95 | 1.35 | 1.48 | 1.64 | 1.51 | ☆ 1.84 | ☆ 1.62 |
| (2)買い物の便 | 1.15 | 1.04 | ★ 0.77 | 1.05 | ★ 0.82 | 1.06 | ☆ 1.45 | 1.30 | 1.01 | ☆ 1.80 | 1.22 |
| (3)公園・遊び場 | 0.68 | 0.57 | ★ 0.41 | 0.54 | 0.61 | 0.62 | 0.69 | 0.80 | 0.70 | ☆ 1.11 | 0.68 |
| (4)建物の周囲の空間 ・日当たり | 0.47 | 0.46 | 0.44 | 0.32 | 0.60 | 0.36 | 0.60 | 0.48 | 0.48 | ☆ 0.67 | 0.35 |
| (5)騒音・振動 | -0.01 | 0.09 | 0.18 | -0.05 | 0.14 | -0.02 | 0.16 | -0.13 | -0.06 | -0.20 | -0.15 |
| (6)大気汚染 | 0.07 | 0.13 | 0.19 | -0.05 | 0.23 | 0.08 | 0.18 | 0.01 | 0.02 | 0.03 | -0.02 |
| (7)緑の豊かさ | 0.16 | 0.17 | 0.33 | ★ -0.06 | 0.33 | 0.30 | -0.03 | 0.16 | 0.18 | 0.29 | 0.06 |
| (8)交通の安全性 | 0.29 | 0.23 | 0.20 | ★ 0.05 | 0.31 | 0.21 | 0.39 | 0.37 | ☆ 0.52 | 0.28 | 0.30 |
| (9)災害時の安全性 | -0.21 | -0.29 | -0.14 | ★ -0.48 | -0.35 | -0.39 | -0.15 | -0.11 | -0.11 | -0.12 | -0.11 |
| (10)防犯や風紀 | 0.19 | 0.18 | 0.26 | ★ -0.01 | 0.13 | 0.20 | 0.25 | 0.22 | 0.30 | 0.08 | 0.24 |
| (11)隣近所の人情 | 0.41 | 0.43 | 0.46 | 0.37 | 0.39 | 0.35 | 0.53 | 0.38 | 0.44 | 0.43 | 0.29 |
| (12)景観・まちなみ | 0.37 | 0.33 | 0.32 | ★ 0.09 | 0.33 | 0.45 | 0.39 | 0.45 | 0.46 | ☆ 0.59 | 0.34 |
| (13)リサイクルの活動 | 0.35 | 0.32 | 0.39 | ★ 0.12 | 0.43 | 0.25 | 0.37 | 0.38 | 0.37 | 0.54 | 0.28 |
| <総合評価点> | 0.41 | 0.37 | 0.36 | 0.24 | 0.38 | 0.37 | 0.49 | 0.46 | 0.45 | 0.56 | 0.39 |

(注)・☆印は区平均より0.2点以上良いもの、★印は0.2点以上悪いものを表している。

・<総合評価点>は各要因の評価点の平均値

上記の表をブロックごとにそれぞれ、区全体、前回調査と比較すると次頁以降のようになっている。

Aブロックの生活環境評価

区の北部に位置し、東部は葛飾区と境をなす荒川と、西部は荒川区と境をなす隅田川と接している。南北に東武スカイツリーラインが通り、最寄りの駅は鐘ヶ淵駅と東向島駅である。

「緑の豊かさ」、「騒音・振動」の評価が全ブロック中最も高く、「交通の便」、「買い物の便」、「公園・遊び場」の評価は最も低くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.55ポイント、「買い物の便」で0.38ポイント、「公園・遊び場」で0.27ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「防犯や風紀」で0.22ポイント前回を上回っている。

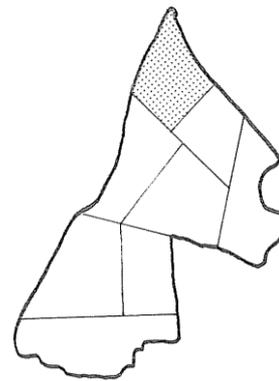
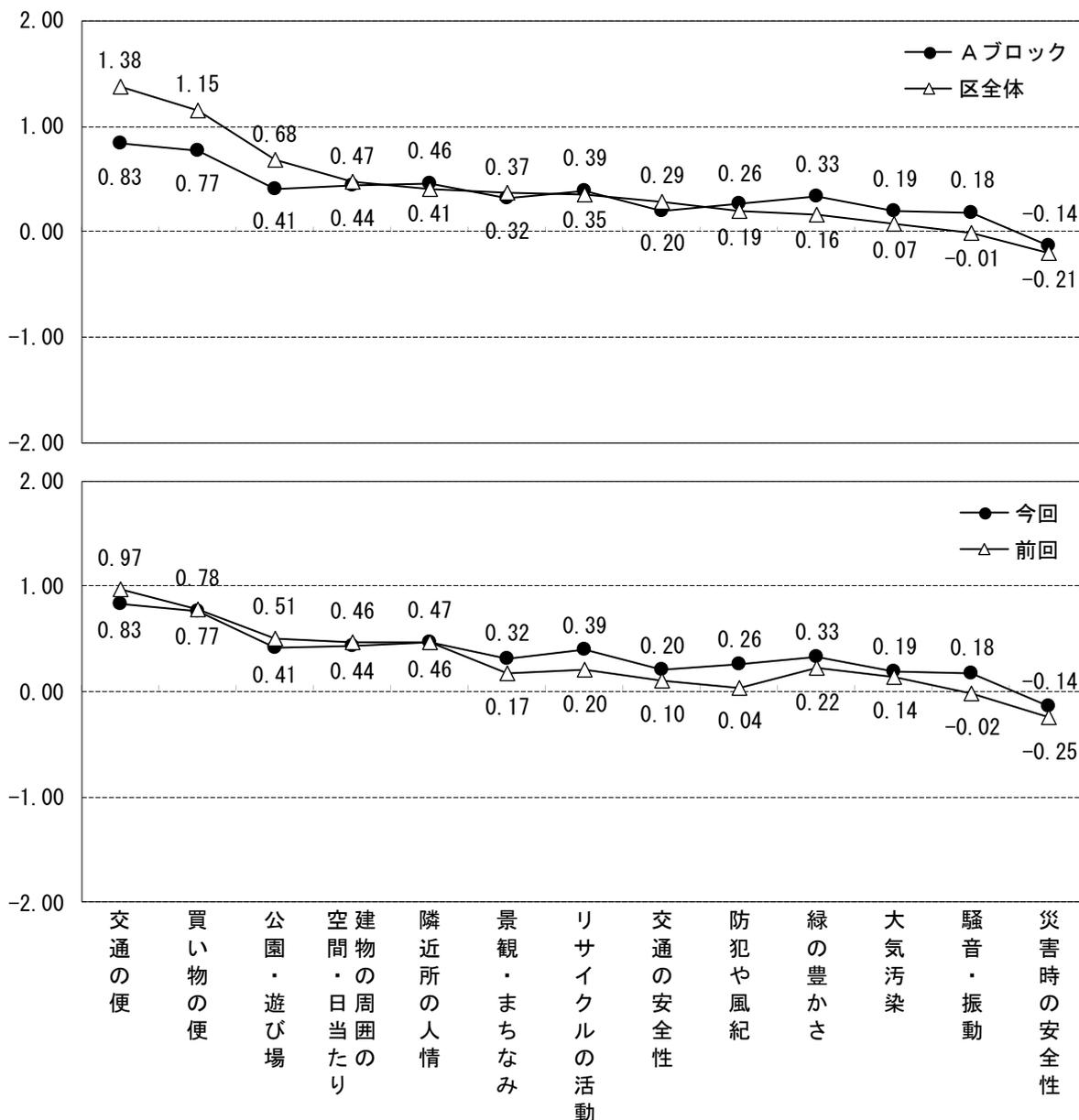


図2-2-4 Aブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Bブロックの生活環境評価

区の北東部に位置し、荒川をはさんで葛飾区に接している。京成押上線の京成曳舟駅と八広駅、東武スカイツリーラインの東向島駅と曳舟駅が最寄り駅である。

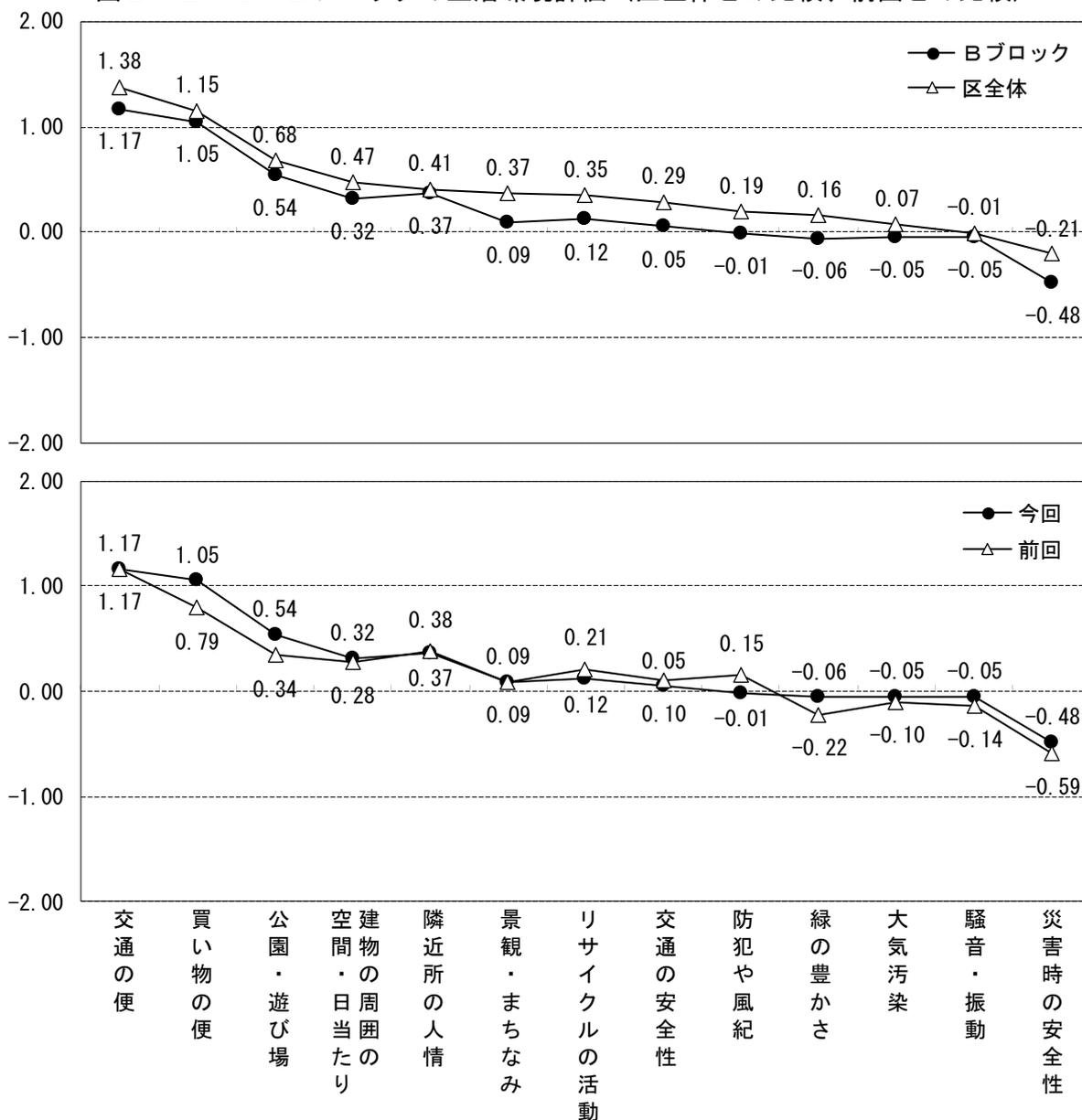
13項目中、「交通の安全性」、「景観・まちなみ」などの8項目の評価が全ブロック中最も低く、総合評価点は最も低くなっている。

区全体と比べると、7項目で0.20ポイント以上下回っており、「景観・まちなみ」で0.28ポイント、「災害時の安全性」で0.27ポイント、「交通の安全性」で0.24ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「買い物の便」で0.26ポイント前回を上回っている。



図2-2-5 Bブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Cブロックの生活環境評価

区の東部に位置し、旧中川をはさんで江戸川区に接している。南部を東武亀戸線が通り、最寄りの駅は東あずま駅と小村井駅である。

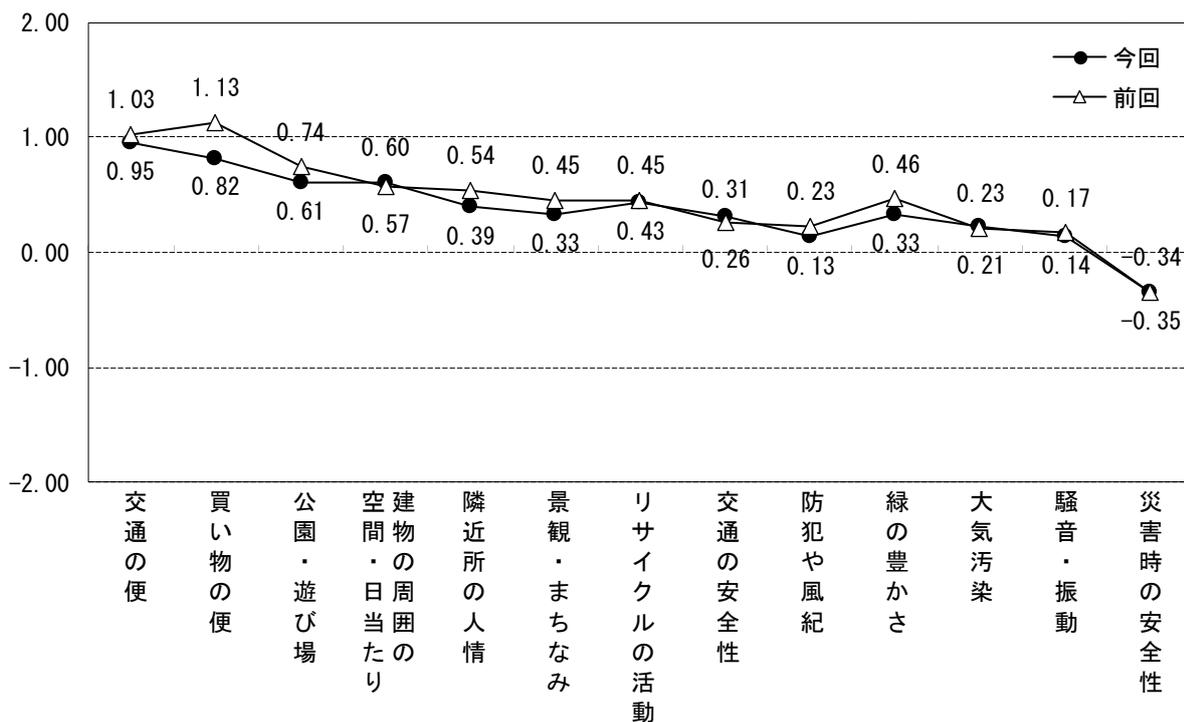
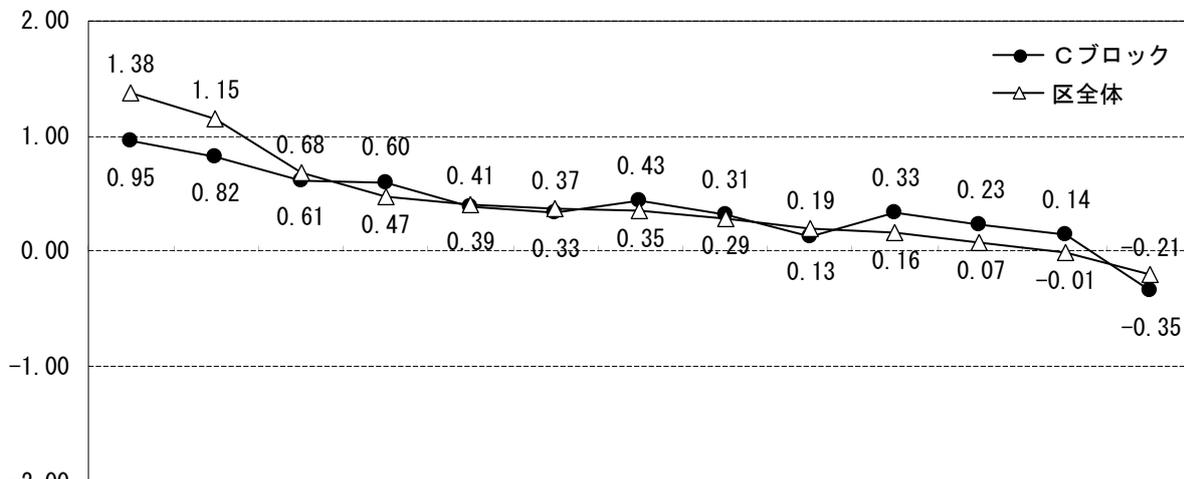
「緑の豊かさ」はAブロックと並び全ブロック中最も高く、また「大気汚染」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.43ポイント、「買い物の便」で0.33ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「買い物の便」で0.31ポイント前回を下回っている。



図 2-2-6 Cブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Dブロックの生活環境評価

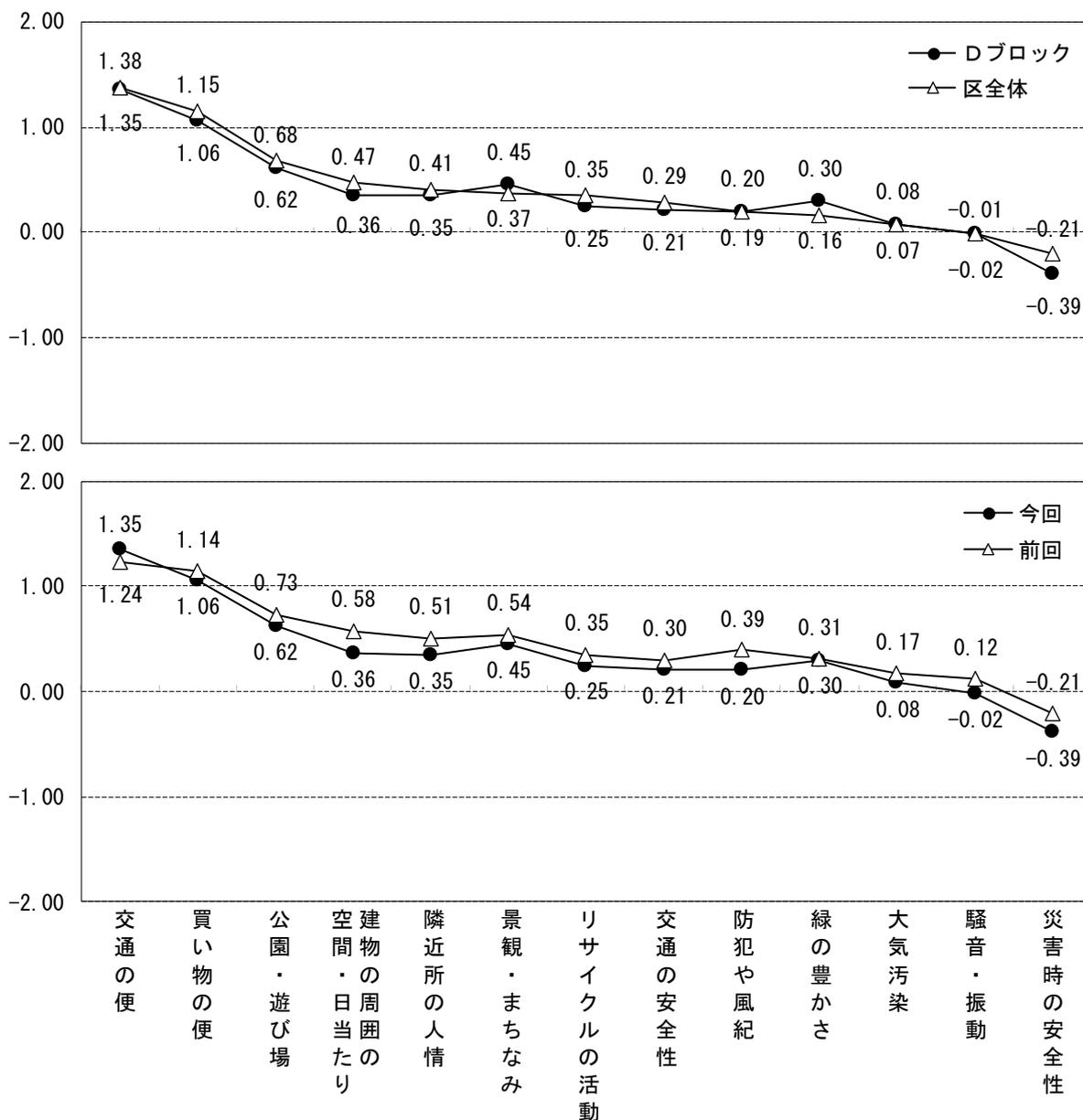
区の西部に位置し、東武スカイツリーラインが通り、最寄り駅はとうきょうスカイツリー駅と曳舟駅である。

区全体と比べると、大きな差はみられない。

前回との比較では、「建物の周囲の空間・日当たり」で0.22ポイント前回を下回っている。



図 2-2-7 Dブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Eブロックの生活環境評価

区の中心部に位置し、東武亀戸線、東武スカイツリーラインと京成押上線の3つの鉄道が通り、最寄り駅は小村井駅、とうきょうスカイツリー駅、押上駅、京成曳舟駅である。

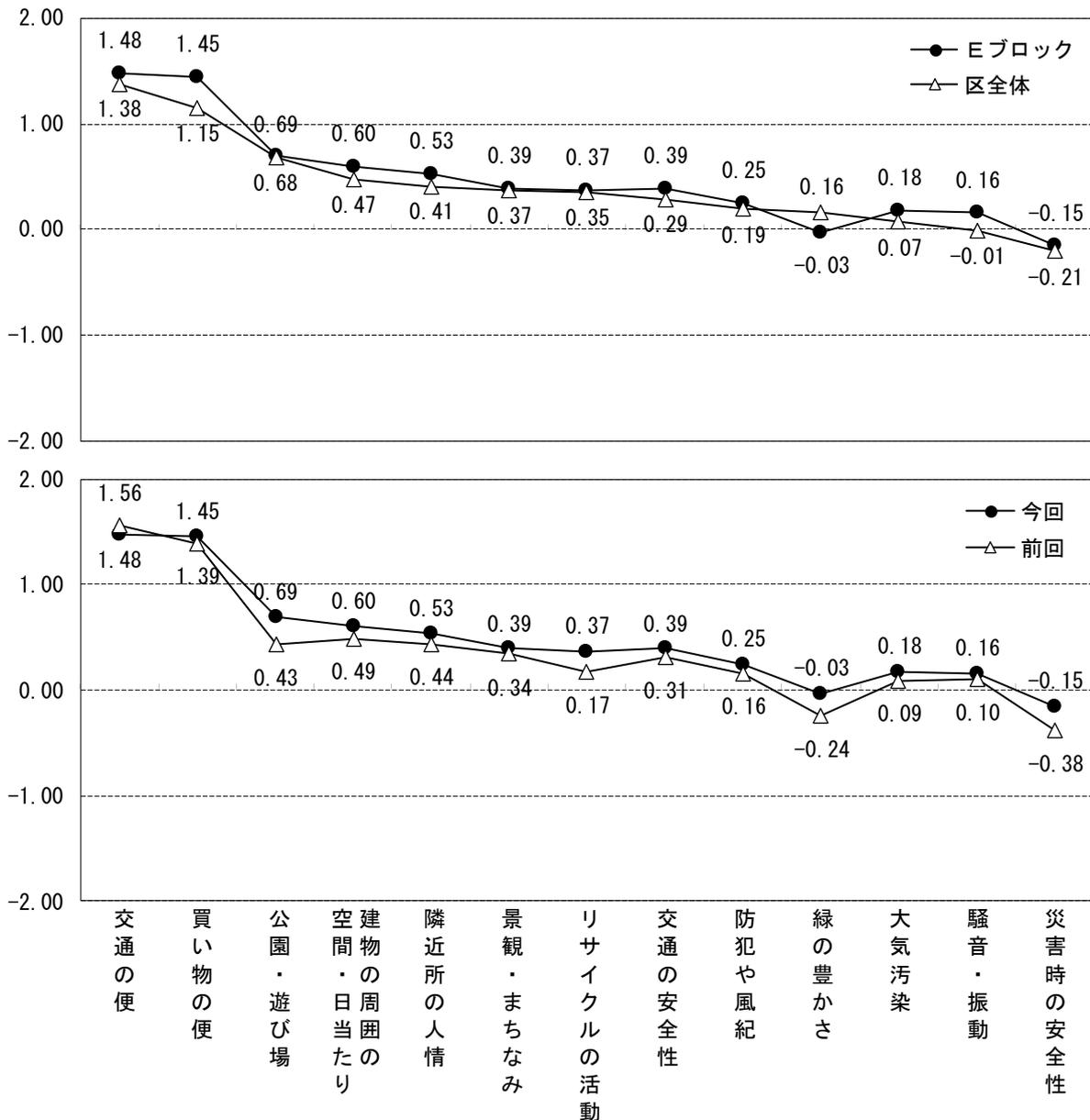
「隣近所の人情」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「買い物の便」で0.30ポイント上回っている。

前回との比較では、「公園・遊び場」で0.26ポイント、「災害時の安全性」で0.23ポイント、「緑の豊かさ」で0.21ポイント、「リサイクルの活動」で0.20ポイント、それぞれ上回っている。



図2-2-8 Eブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Fブロックの生活環境評価

区の南西部に位置し、墨田区庁舎やすみだ北斎美術館などの公共施設がある。都営地下鉄浅草線の本所吾妻橋駅、JR総武線・都営地下鉄大江戸線の両国駅が最寄り駅である。

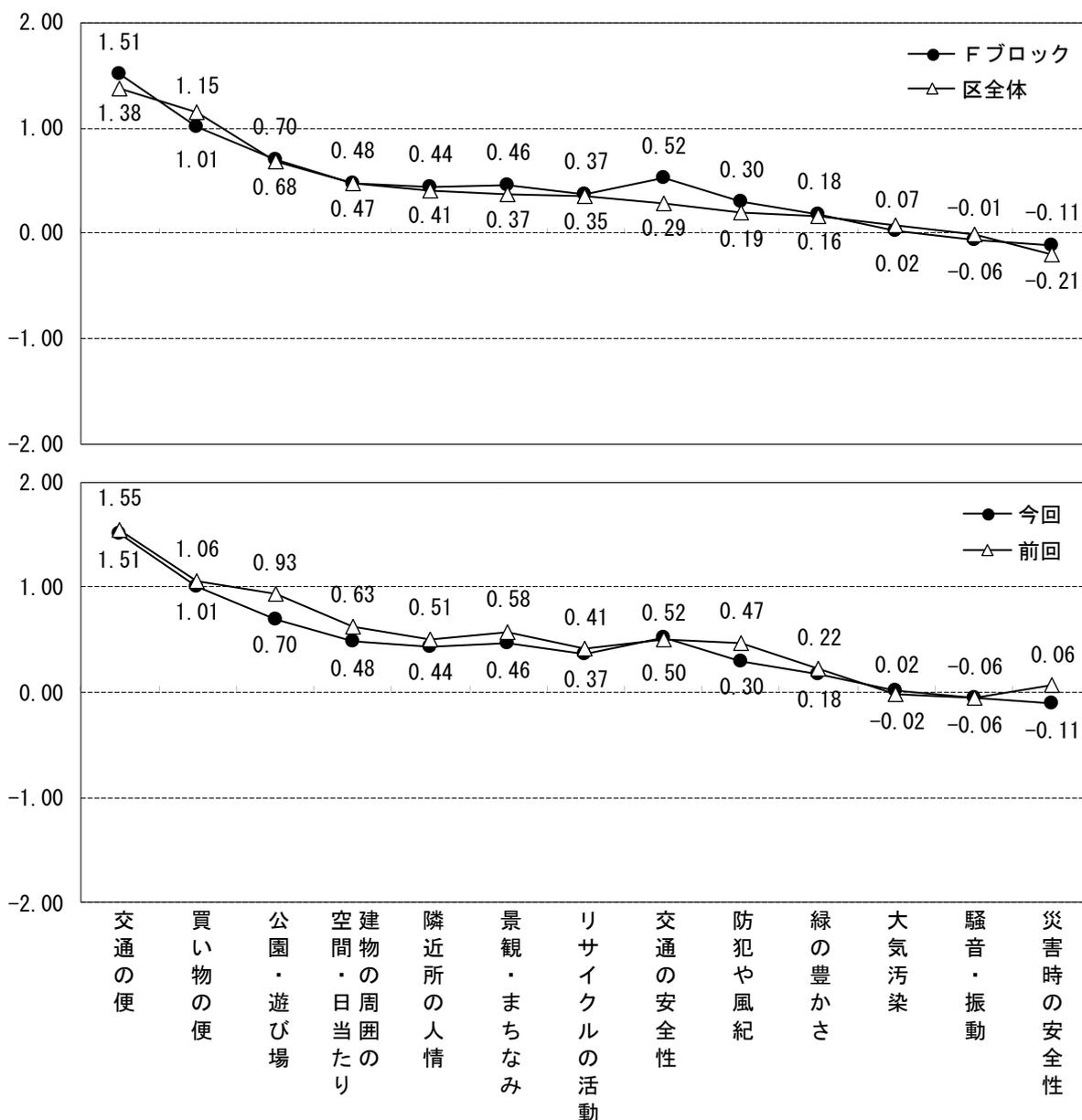
「交通の安全性」、「防犯や風紀」、「災害時の安全性」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「交通の安全性」で0.23ポイント上回っている。

前回との比較では、「公園・遊び場」で0.23ポイント前回は下回っている。



図 2-2-9 Fブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Gブロックの生活環境評価

区の南東部に位置し、JR総武線・東京メトロ半蔵門線の錦糸町駅と京成押上線・東京メトロ半蔵門線の押上駅が最寄り駅である。

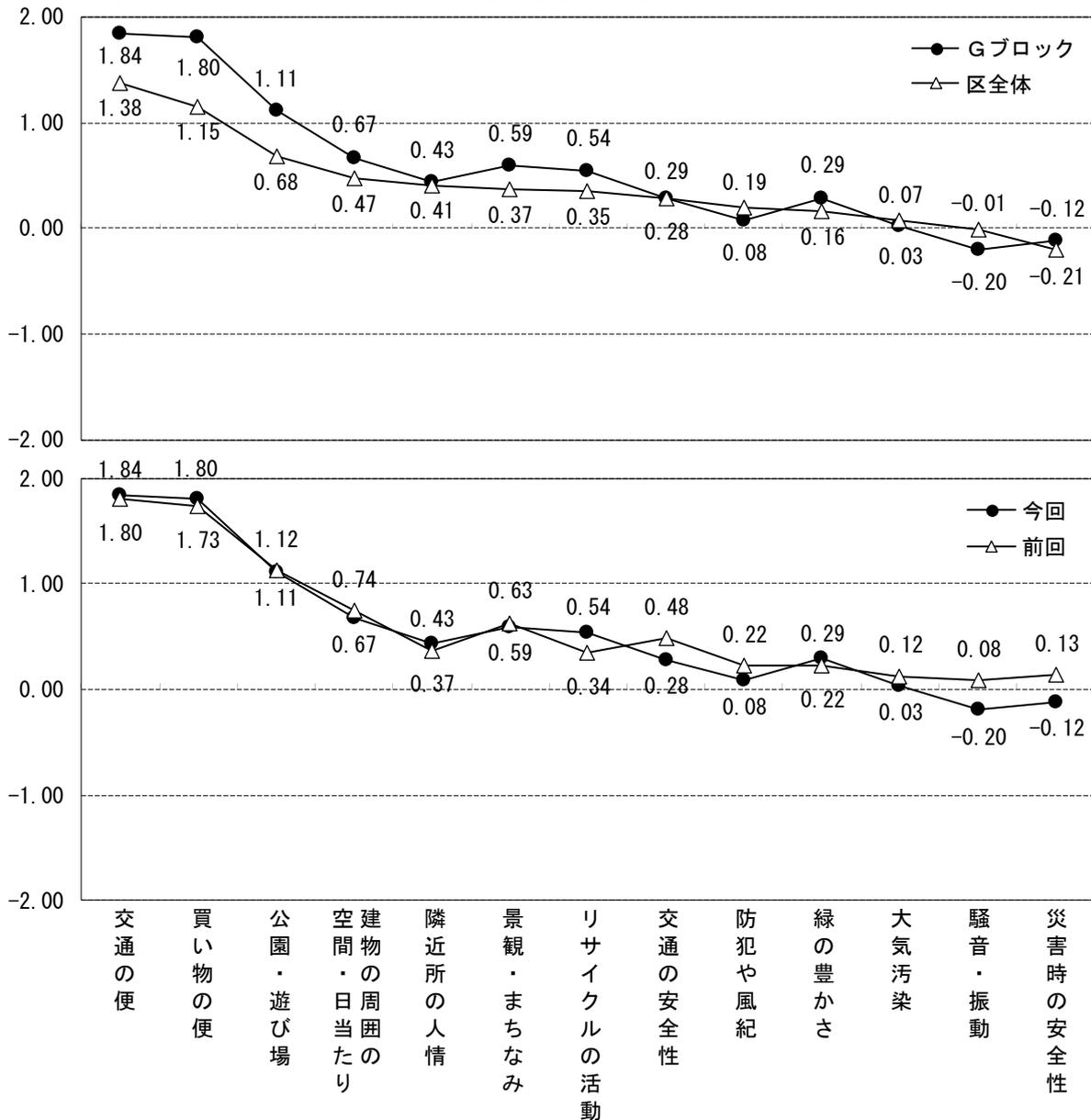
13項目中、「交通の便」、「買い物の便」、「公園・遊び場」などの6項目の評価が全ブロック中最も高く、総合評価点は最も高くなっている。

区全体と比べると、5項目で0.2ポイント以上を上回っており、「買い物の便」で0.65ポイント、「交通の便」で0.46ポイント「公園・遊び場」で0.43ポイント、それぞれ上回っている。

前回との比較では、「リサイクルの活動」で0.20ポイント上回り、「騒音・振動」で0.28ポイント、「災害時の安全性」で0.25ポイント、「交通の安全性」で0.20ポイント、それぞれ前回を下回っている。



図2-2-10 Gブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Hブロックの生活環境評価

区の最南部に位置し、京葉道路の幹線道路とJR総武線がそれぞれ東西に横切っている。JR総武線・東京メトロ半蔵門線の錦糸町駅、JR総武線・都営地下鉄大江戸線の両国駅、都営地下鉄新宿線の菊川駅が最寄り駅である。

「隣近所の人情」の評価が全ブロック中最も低くなっている。区全体と比べると、「交通の便」で0.24ポイント上回っている。前回との比較では、「大気汚染」で0.20ポイント前回は上回っている。



図2-2-11 Hブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）

